



*やわらかな早春の日差しが心地よく感じられる季節になりました。この時期の気温を表す言葉に「三寒四温」があります。寒い日が3日続くと、その後は暖かい日が4日続くという意味です。みなさんにとっての、「春」も近くまで来ていますよ。体調を整え、元気よく新しい季節に飛び出してください。

*インフルエンザも、大きな流行なく今現在落ち着いています。2月18日からはインフルエンザ「0」の日が続いています。これも、全員マスクなど保護者の皆様のご協力があるからこそ、感謝しております。まだまだ、油断のできない日が続きますが、引き続き予防の徹底を、よろしくをお願いします。

2月13日、学校保健委員会講演会が開催されました！

*2月13日(水)学校保健委員会講演会が行われました。テーマを「思春期の子どもとの接し方、子どもの発するサインに早期に気付くために」とし、講師に、心理カウンセラー「心の相談室 with」室長の竹内成彦先生をお迎えし、1時間があっという間の本当に楽しいお話をさせていただきました。



★日頃から子ども達をよく見てあげてください。子どもは見られたいと思っているし、子どもの変化にも気付いてあげられます。スキンシップを大切にしてください。人は触れられる事で、愛情を感じます。そして、声を掛け続けてください。例え無視されても掛け続けることが大切なのです。これらのことを小さい時からしてあげると、子どもに自尊感情が生まれます。

★人は話を聞いてもらうと、とても心が落ち着きます。大切にされたら、自尊感情が芽生えるからです。

★褒めるという行為は今ひとつなんです。褒めるということは、能力に注目しているからです。能力は失う恐れがあるのです。

子どもは一等賞になって褒められるより、ビリになった自分を抱きしめてほしいのです。

～保護者の感想～



★今回、竹内先生のお話を聞いて、すごく感動しました。思春期の子どもを持つ親として、子どもにしてはいけないこと、言ってはいけないことなど、やってしまっていたと反省です。子ども達にしてあげたいことを心がけ、反抗期の息子に“その髪型かっこいいよ！”などと言うと、“気持ち悪い”と言われたりもしますが、竹内先生のお話を参考に、子育てができる喜びを楽しみにしたいと思います。

★ユーモアを交えた竹内先生のお話が、とても面白く、時間があっという間でした。自尊感情を持たせる＝褒めることだと、ずっと思っていたので、もっと大切な子ども達にしてあげたいことを教えてもらえて、勉強になりました。日々心がけていきたいです。

*会場が笑いに包まれた1時間でした。保護者の方々が少しでも「参考になった」と思っただけなら何よりです。また、このような機会がもてたらと思っています。